

# UK REPORT

## New Products

**マイクロラックス DW & II  
／モリタ**  
<汎用歯科用照明器>



モリタから発売された“マイクロラックス DW”ならびに“マイクロラックスII”は、バイオフィルムやブラークの観察、透照診に適した照度を有する汎用歯科用照明器です。

【特徴】

- マイクロラックス DW はブルーライト機能を搭載。ブルーライトを照射することで、バイオフィルムやブラーク、コンポジットレジン観察に使用できます。
- 健全歯は光がそのまま透過し、隣接面にう蝕がある場合は、光が透過しにくく影として認識できます。
- ファイバーライトガイドを用いて、臼歯部カリエスを観察することもできます。
- 見えにくい根管内部や根管口も観察できます。

標準価格=本体一式 (DW) 85,000円  
本体一式 (II) 70,000円

**ワイナビューPM フレーム  
・PM ルーペセット／モリタ**  
<双眼ルーペ>



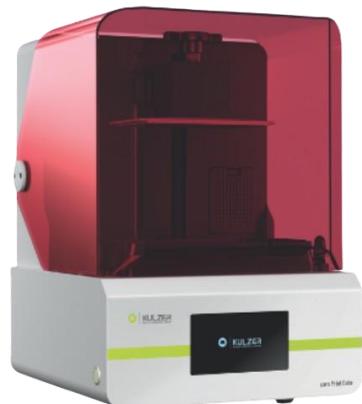
モリタから発売された“ワイナビューPM フレーム・PM フレームルーペセット”は、人間工学に基づいたデザインにより、頸椎・首・背中への負担と同時に目の疲れを軽減する双眼ルーペです。

【特徴】

- 光路を 45 度下方向に曲げているため、視線を落とさず、より自然な姿勢で処置が可能です。
- 低分散ガラスレンズへのマルチコーティングにより色収差を防止し、高い光透過率を実現します。
- 反射率や透過率等に優れた誘導体コーティングが施されたプリズムにより、明るい画像を実現します。
- 5 種類の倍率、2 種類のフレーム、5 種類のフレームカラーとカスタムが幅広く可能です。
- 別売品でコードレス LED ライト マエストロを装着可能です。

標準価格=本体一式 380,000円～

**カラープリント キューブ  
／クルツアージャパン**  
<3Dプリンター>



クルツアージャパンから発売された“カラープリント キューブ”は、歯科医師や歯科技工士のために設計された、次世代の3Dプリンターです。

【特徴】

- コンパクトで信頼性の高い設計により、精密かつ高品質な補綴物をスムーズに製作可能です。
- ワークフローの効率化、エラーの削減、生産性の向上を提供し、高品質の補綴物を提供します。
- 自動モデル修復やサポート生成など使いやすさを追求した機能を搭載しています。
- すべてのプリントパラメータがプリントファイルに統合されており、プリンタ一側での入力は不要です。

標準価格=本体一式 900,000円

## @My Recommendation

**『デンチャーソフト EX』  
<亀水化学工業>**



標準価格=セット 18,000円  
三粉液各単品 9,000円

### 進化したティッシュコンディショナー！

今回ご紹介させていただく商品は、訪問歯科医師が長年にわたり開発され、2023年6月に亀水化学工業株より発売されています『デンチャーソフト EX』です。

非常に柔らかいティッシュコンディショナーで柔らかさは3ヶ月程度持続します。今までのティッシュコンディショナーは形態修正が行いにくく義歯洗浄材を使用できない事が多かったのですが、本品は市販されている酵素入りボリデントも使用可能で、汚れにも強く、衛生的で長持ちです。(※酵素入りボリデントでの浸漬は裏装直後から1週間までは5分以上行わないでください。)また、裏装後1週間経過すれば、カーバイドバーでのトリミングが容易に行えますので形態修正がしやすくなっています。

ご採用いただいた先生からは、「今までのティッシュコンディショナーと比べると剥がれにくくて柔らかさが長く続く。」「コストは上がるが患者満足度が大変高い。」とご好評いただいております。ご入用の際は、弊社営業担当者までお問い合わせいただけますようよろしくお願ひいたします。

福岡店 営業一課 森田 健朗

# UK REPORT

## @Column

### 歯科医院経営を考える(574)

デンタル・マネジメント・コンサルティング

門田 亮

#### ～ 人件費高騰への対応 ～

厚生労働省が発表する全国の令和7年(2025年)度の最低賃金が出揃い、地域別最低賃金の全国加重平均額が前年比66円アップの1,121円となりました。今年度の改定で、初めて全県において最低賃金額が1,000円を上回ることになりましたが、注目すべきはその引き上げ率です。もっとも高い引き上げ率は熊本県の8.6%（引上げ額82円）ですが、引上げ率がもっとも低い東京都および神奈川県でも5.4%（引上げ額63円）となっており、令和6年度の全国加重平均額からの上昇率は約6.25%となりました。発表される最低賃金が時間額のため、どれくらいの引上げ額なのかという実感を得にくいくらいですが、月給換算にすると20万円の給与として12,000円以上の引上げ額となりますから、歯科医院において、毎年この金額を昇給するとなれば人件費の負担が計り知れないものになります。

最低賃金付近の金額を初任給として提示している歯科医院においては、賃金表（給与表）の見直しを迫られることになりますが、難しいのは発効日の多くが10月になっていることです（＊発行日の設定が都道府県に委ねられているため、11月や12月などもあり一律ではありません）。歯科医院からすると、一般的な昇給月となる4月ではない月に一気に6%以上の引上げが起きると、臨時に昇給せざるを得ない状況にもなりかねず、発効日に昇給月を変更したとしても、また来年の10月には新たな最低賃金が発表されて対応に追われてしまいます。最終的に政府がどこまでの引き上げを検討するかは、今後の情勢等により不透明ではありますが、ここ数年の極端な最低賃金の引き上げに対して歯科医院では相当の苦慮をされている状況かと思います。

とはいっても、現在はスマホ片手に容易に情報を得られる時代ですし、高校生の間でもアルバイト代が最低賃金をどれくらい上回っているかということが話題に上るほどですから、人材を確保するためには、必要となる人件費を見積もった上で収支がどうなるかという事業計画を立てることを余儀なくされています。対策として歯科医院が行うべきことは、スタッフの労働効率をどう上げていくかということです。少ない人数で最大限の働きを得るためにには、より一層院内でのスタッフ同士の連携が必要になります。これまで慣例的に行ってきました業務を見直してみると、実は優先順位が低い内容であったり、業務が重複するものであったりすることに気が付きます。また、スタッフのシフトの重複によって無駄な人件費がかかっている場合がありますが、勤務シフトの最適化を図るために、診療時間や勤務時間などの抜本的見直しを行うことも対策の一つです。

歯科医院は多くの場面で人の手を必要とする労働集約的な業種ゆえ、スタッフが長く勤めながらスキルを上げられる環境づくりが、もっともコスト削減に繋がり経営を安定させる要因となります。短期的には、賃金上昇に伴う人件費増加を補うための助成金や補助金の活用を検討し、長期的には歯科医院の経営体制の見直しを視野に入れ、将来、歯科医院が継続して存続するための準備を重ねることが大切です。

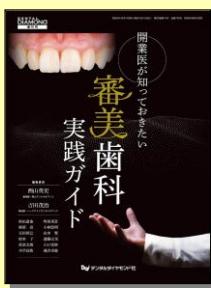
(つづく)

※玉ヰニュース 2025年 11月号より転載

## @New Books & Video

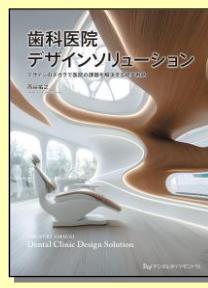
### ★新刊情報

#### 『 開業医が知っておきたい 審美歯科実践ガイド 』



本書は、現代の審美歯科に求められる本質を捉え、臨床にすぐ活かせる知識と技術を体系的にまとめた書。執筆陣には、卓越した知見と臨床実績をもつ日本臨床歯科学会東京支部（東京SJCD）の先生を中心に迎え、基礎概念から具体的な手技、材料選定、デジタル技術の応用までを網羅し、症例に応じた最適な治療提案ができるよう構成された一冊。

- 編集委員＝西山 英史／吉田 茂治
- 出版＝デンタルダイヤモンド社
- 価格＝5,600円+税



#### 『 歯科医院デザインソリューション 』 ～デザインのチカラで医院の課題を解決する経営戦略～

「デザインは課題を解決するチカラをもつてゐる」！20年以上にわたり、歯科医院の課題に対し、空間デザインのチカラ、すなわち「デザインソリューション」によって解決してきた著者が、そのエッセンスをとりまとめた。未来の歯科医院づくりのヒントや勇気を得るために読んでいただきたい一冊。

- 著＝雨谷 祐之
- 出版＝デンタルダイヤモンド社
- 価格＝9,000円+税

